

	<b>7. リーダーシップ章</b>	☆ 隊長認定	菊スカウト章
---	--------------------	--------	--------

考査細目	考査方法	考査のポイント
(1) 班長または次長(ベンチャースカウトの場合は議長またはチーフ)として、6か月以上、隊運営に携わる。	記録の提出	・ 運営に携わった記録を提出する。
(2) 班の係(ベンチャースカウトの場合は隊または活動チーム)において、それぞれの役割について説明できる。	口述又は記述	・ 班(活動グループ)を運営するにあたって必要となる係を挙げ、それぞれについてその役割を挙げる。
(3) 他のスカウトの進級に向けて、スカウト技能を指導する。	口述の後実演	・ 他のスカウトに「進級」に向けて指導するにあたって、何をどのように、そして何に配慮して、どのような結果(役に立つか)を求めて指導するかを述べ、指導計画を作り、実際に指導する。「進級に向けて」の意図する部分を外さない。
(4) 傾聴について知り、仲間の意見を理解する。	報告書の提出	・ 聴く側の3要素として「共感的理解」、「無条件の肯定的関心」、「自己一致」を理解した上で、仲間の意見をどのように理解したかを報告させる。
(5) コミュニケーションに関する書籍を読み、自分の意見を隊長と話し合う。	話(隊長)	・ コミュニケーションとは、共に目的地に向かうことであり、共有することであり、そのプロセスは「キャッチボール」であることへの理解を深めさせる。